

土木コンサル用技術士等調書

別表 2

商号又は名称

業者コード

--	--	--	--	--	--	--	--

技術士等の技術者名簿

氏名	生年月日	最終学歴		登録免許等				入社年月	実務経験年数
	(年齢)	学校名	専攻学科	名称	選択科目	登録年月	登録番号		
1								年 月	年
2								年 月	年
3								年 月	年
4								年 月	年
5								年 月	年
6								年 月	年
7								年 月	年
8								年 月	年
9								年 月	年
10								年 月	年
11								年 月	年
12								年 月	年
13								年 月	年
14								年 月	年

記載要領

1. 技術士・技術士補・RCCMに登録されている方のみ記載してください。
2. **登録証書及び常用雇用の確認できる書類(健康保険・厚生年金保険被保険者標準報酬決定通知書等)**を必ず添付してください。
 なお、技術者の方が後期高齢者医療制度に該当する場合は、雇用状況の分かる書類として、事業所名の記載がある直近3ヵ月分の出勤簿及び給与明細書等の写しを添付してください。
3. 添付書類については、原稿を縮小してまとめてコピーするなどして、極力枚数が少なくなるように努めてください。(技術士登録証を添付する際は、選択科目の名称も記入してください。)
4. 技術者名簿には、総合技術監理部門を含めて記入してください。
5. 記入欄が不足する場合は、この用紙をコピーして記入してください。

土木コンサル用技術士等調書

別表 3

商号又は名称

業者コード

--	--	--	--	--	--	--	--

実務経験経歴書

現住所						
氏名		生年月日	T・S・H	年	月	日(年齢) 歳
最終学歴	卒 (卒業年月)S・H・R		年	月		
免許			主な実績の業種			

経 歴				
勤務先	役職名	実務経験の内容	実務経験期間	年月数
			年 月～ 年 月	年 月
			年 月～ 年 月	年 月
			年 月～ 年 月	年 月
			年 月～ 年 月	年 月
			年 月～ 年 月	年 月
			年 月～ 年 月	年 月
			年 月～ 年 月	年 月
			年 月～ 年 月	年 月
			合計	満 年 月

上記のとおり相違ありません。

令和 年 月 日

氏 名 印

(証明者)

商号又は名称

代表者職氏名

印

記載要領

1. 土木関係建設コンサルタント業務に関し実務経験の年数が延べ18年以上ある方のみ提出してください。
2. 技術士・技術士補・RC CMの登録者(別表2に記載した人)は、提出の必要はありません。
なお、登録部門等以外で実務経験のある場合は、提出してください。
3. 「免許」の欄には、業務に関し法律又は命令による免許又は技術若しくは技能の認定を受けたものを掲載してください。
4. 「主な実績の業種」の欄には、該当者の「実務経験の内容」の中から主な実績の業種(技術者として配置可能な業種)を1つだけ選んで記載してください。
5. 「実務経験の内容」の欄には、従事した主な土木関係建設コンサルタント業務の内容を一行に2件まで記載してください。
6. 「経歴」の欄には、勤務先、役職が変わるごとに行を改めてください。